

施設評価シート（一般）

（平成22年度事業）

施設名	備前市神根生活改善センター	問	担当課（室）	吉永総合支所窓口管理課		
		合	職・氏名	参事 山田邦男		
			先	電話	0869-84-2513	
所在地	備前市吉永町神根本163番地	所属長職・氏名		課長 石橋雅之		
		このシート作成に要した時間			2.0 時間	
建物建設費	32,130 千円	財源	国県等補助金	千円	建設年月	49年 3月
			市債・一般財源等	32,130 千円	耐用年数	20年

根拠法令等の有無	●あり ○なし	名称	備前市神根生活改善センター設置条例			
総合計画上の位置付け	基本目標	04	もてなしの心とたくましさのあるまちづくり	基本施策	01	豊かな食を支えるまちづくり
	施策	01	農業	事務事業名	10	山村地域活性化施設管理事業

対象	（この施設運営によりサービスを受けるのは誰か？） 神根地区住民				
目的	（この施設運営によってどのような状態を目指しているのか？） 山村地域住民の生活の合理化、近代化ならびに教養の向上及び福祉増進等の総合的かつ拠点的な施設として設置。				
施設内容 規模 料金体系	施設内容	規模	料金体系（直近の改定：平成 年 月）		
	農林研修室	14 m ²	無料		
	生活改善実習室	40 m ²	無料		
	婦人教養室	22 m ²	無料		
	大会議室	52 m ²	無料		
	小会議室	25 m ²	無料		
管理運営方法	<input type="radio"/> 指定管理者制度導入 <input type="radio"/> 一部委託 <input checked="" type="radio"/> すべて直営		（指定管理者名 又は 一部委託の内容）		
類似施設の状況	<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし <input checked="" type="checkbox"/> 本市所管 <input type="checkbox"/> 近隣市町、民間その他		（施設名及び施設の概要） 紅葉会館		

	項 目		平成20年度実績	平成21年度実績	平成22年度実績	単位
	経費	人件費	正規職員	人	人	人
臨時職員			人	人	人	人/千円
指定管理料					千円	
維持補修費					千円	
物件費					千円	
その他（ ）					千円	
減価償却費			1,446	1,446	1,446	千円
合 計		1,446	1,446	1,446	千円	
財源	特定財源	使用料				千円
		その他				千円
	一般財源		1,446	1,446	1,446	千円
指定管理者の利用料金収入等						千円
年間利用者数			799	792	782	人
利用者1人当たりコスト（一般財源）			1,810	1,826	1,849	円
受益者負担率			0.0%	0.0%	0.0%	%

稼 動 実 績	平成22年度 (単位:日,人)													
	種別\月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	開館日数	3	2	2	2	2	2	2	2	3	2	2	2	26
	婦人教養室	49	50	48	51	52	51	49	51	45	42	41	53	582
	大会議室	98								102				200

社会・経済情勢の変化等により、施設のニーズが薄れていないか？			
施 設 の 受 当 性	<input type="radio"/> 薄れていない <input checked="" type="radio"/> 薄れている	判断理由	ニーズはあるが、平成7年度同様施設である「紅葉会館」が建設されたため、利用はすくない。
	<input type="radio"/> 設置すべきである <input checked="" type="radio"/> 必ずしも設置する必要はない	判断理由	地域住民の交流施設として必要であるが、現在その用をなしていない。
	施設を廃止した場合の市民生活への影響は？		
<input type="radio"/> 影響が大きい <input checked="" type="radio"/> 影響はさほどない	判断理由	地域住民が地域の会議に使用しているので、紅葉会館を利用すれば足りる。	

施設の利用状況は順調か？				
施 設 の 効 率 性	<input type="radio"/> 順調である <input checked="" type="radio"/> 順調でない	判断理由	老朽化及び、代替施設の整備	
	受益者負担は適正か？(施設の性質別に設定されている負担割合と比べてどうか)			
	<input checked="" type="radio"/> 適正である <input type="radio"/> 見直す余地がある <input type="radio"/> 受益者負担は求められない	判断理由	利用者の光熱水費の負担で運営していることにより適切である。	
	類似施設との統合可能性はあるか？			
	<input checked="" type="radio"/> 統合は可能 <input type="radio"/> 統合は不可能	判断理由	同様施設の紅葉会館を利用する。	
	管理運営に係るコストを削減する余地はあるか？			
<input type="radio"/> 削減の余地はある <input checked="" type="radio"/> 削減の余地はほとんどない	判断理由	運営費用なし。利用に伴う光熱水費等は利用者が負担している。		

平成23年度の状況及び管理運営の改善案	平成22年度も地区の会議、婦人教室に使用するのみであった。今後改修などは行わず、使用できない状況になった時点で廃止する。
---------------------	--

施設修繕・大規模改修費用(今後5年間:平成24年度から平成28年度)							
毎年経常的に必要な修繕費	内 容		金額(千円)	今後5年間に必要となる大規模改修費	内 容		金額(千円)
		なし					なし

判 定	<input checked="" type="checkbox"/> 廃止・閉鎖が可能 <input type="checkbox"/> 類似施設との統合が可能 <input type="checkbox"/> 民間又は地域等への譲渡が可能 <input type="checkbox"/> 指定管理者制度の導入が可能 <input type="checkbox"/> 事務等一部委託が可能 <input type="checkbox"/> 現在の管理運営形態が望ましい	判断理由	紅葉会館を利用すれば足りる。
--------	---	------	----------------